

情炎 (1967)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 98分

初公開日 1967/05/13

公開情報 松竹

【解説】

立原正秋の原作を吉田喜重が自ら脚色し映画化。証券会社社長の隆志を夫に持つ織子は、愛のない生活を送っていた。隆志は仕事に利用するためだけに織子と結婚したのであり、週のほとんどを愛人のところで過ごしていたのだ。ある日、織子は歌会で彫刻家の能登と出会った。能登はかつて織子の母と愛人関係にあった男だったが、織子はそんな彼に対して憎しみの感情を持たずにいた。二人は度々会うようになるが、決して肉体関係を持つとはしなかった。それは、純粋な愛を育みたいという一心からだった。

【クレジット】

監督 吉田喜重

製作 久保圭之介

茨常則

原作 立原正秋

脚本 吉田喜重

撮影 金宇満司

美術 梅田千代夫

編集 太田和夫

音楽 池野成

出演 岡田茉莉子

木村功

高橋悦史

菅野忠彦

太地喜和子

南美江

しめぎしがこ